



SWIS-H
STATEWIDE INFANT
SCREENING - HEARING

なぜ私の赤ちゃんは診断評価が必要なのですか？

もしも最初の2回の聴覚スクリーニングではっきりとした結果が得られない場合には、診断評価が必要となります。

それにはいくつかの理由が想定されます。

以下のような理由が考えられます。

- 出生後、赤ちゃんの耳に液体が溜まっていたり、閉塞があった
- 赤ちゃんは、いくらか難聴がある

できるだけ早期にあなたの赤ちゃんの聴力を調べ、適切な助言と支援を得られるようにすることが重要です。

紹介された病院から100km以上離れた所にお住まいの場合は、SWIS-Hトラベル・アシスタンス・スキームに関する情報を、このパンフレットを渡した人から入手してください。

診断評価では、どのようなことが行われるのですか？

赤ちゃんの聴力について詳細な情報を渡せるように、多数の検査が行われます。

聴覚検査の専門家である聴覚士が検査を行います。この評価は無料です。

どんな検査も赤ちゃんに苦痛を与えることはありません。

評価を受けるために、どのような準備をすれば良いのですか？

検査中、赤ちゃんが眠っているのがベストです。ですから、時間的余裕を持って早めに到着し、授乳して赤ちゃんを眠らせると良いでしょう。

他のお子さんがいらっしゃる場合、他のお子さんは自宅で面倒をみてもらう手配をして、評価の間中、赤ちゃんに付き添えるようにしてください。また評価の環境は静かでなければなりません。

診断評価では、さまざまな検査が行われますので、予約の時間にもよりますが、午前中または午後の予定を空けておいてください。あなたをサポートする人を同伴されても結構です。



診断評価はどのように行われますか？

診断評価は聴性脳幹反応(ABR)検査と呼ばれます。聴覚スクリーニングで使用するのと同様のセンサーが赤ちゃんの頭の上におかれます。ヘッドホンを通して赤ちゃんの耳に音が流されます。音に対する赤ちゃんの反応が記録されます。赤ちゃんが聞こえる最も静かな音に対する反応が記録されます。

評価後、どうなるのですか？

聴覚士は、通常、検査当日に結果を報告し、その結果について説明することができます。

もしも赤ちゃんに難聴が発見された場合には、NSW州の3つの内のいずれかのNSW州立小児科専門病院の専門医に紹介されます。評価結果は、それらの機関に送付されます。コピーは、あなた自身およびあなたの同意があれば、ファミリードクター、小児科専門医にも送られます。聴覚士およびソーシャルワーカーが、あなたと赤ちゃんに必要なサービスとサポートを受けられるように支援します。

赤ちゃんは正常だと評価されたものの、後になってお子さんの聴力、話し言葉、言語能力の発育について心配になられた場合、再び聴力の検査を手配してください。

まずはファミリードクターに話されると良いでしょう。聴力は、年齢を問わず検査できます。

さらに詳しい情報については、
下記のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.health.nsw.gov.au/kids-families>

最寄りの連絡先／予約の詳細

健康に関するアドバイスについては、*healthdirect Australia* にお問い合わせください。 <http://www.healthdirect.gov.au/>
1800 022 222

